

関綾乃 ニュース

Seki Ayano News

2023.02・冬号

情報
発信中!

facebook

Instagram



住んでよかった朝来市に ～住んでいる人にやさしいまちづくりを!～



ご挨拶

2023年も1ヶ月が過ぎ、春が待ち遠しい季節ですが、コロナも未だ収束せず、ウクライナ戦争も終わりが見通せない中、物価がどんどん上がり、生活が大変厳しくなっています。市民の皆さまにおかれましては、季節柄、どうかご自愛いただきますようお願い致します。

12月の一般質問では「ふるさと教育について」、「高等学校及び18歳未満の市民への医療費助成について」、「ふるさと朝来市の地を守ることについて」を質問させていただきました。

一般質問について

本会議では議員が市長等に対して1対1で質問する50分間の一般質問の機会があります。

関綾乃は12月9日に行われた一般質問に立たせていただきました。以下、質問と答弁の一部を掲載させていただきます。

令和4年12月定例会 ● 一般質問 (一部抜粋)

ふるさと教育について

質問 関 現在、学校でふるさと・朝来市についての教育はどのように行われていますか。

答弁 教育長 第3期朝来市教育振興基本計画でふるさと朝来に愛着と誇りを持つ教育の推進として施策を展開しまして、特色ある学校づくり事業、あさごドリームアップ事業に取り組んでおります。また、全国学力・学習状況調査の項目の一つに「今住んでいる地域行事に参加しているか」という児童生徒の割合が本市においては全国平均を大きく上回っており、子供たちの地域に対する愛着の深まりにつながっていると考えています。

質問 関 古(いにしえ)を知識として学ぶことも非常に重要です。我が市の文化財保護やその活用についてはどのように行われていますか。

答弁 教育長 本市においては、国、県、市による指定登録を受けている文化財が246件あり、地域の歴史を語り、そして先人の営みを今現在に伝える歴史文化遺産が数多くあります。ふるさとを愛する人づくり、次の世代が地域を知るための教材として文化財を活用していくこととしています。

質問 関 公益財団法人但馬ふるさとづくり協会が実施する但馬検定があります。但馬検定を利用してチャレンジすることは学校以外の場で市民がふるさと朝来市、また但馬を学ぶ上でも非常に有効と考えます。市として取り入れてみてはどうでしょうか。



日本最古の鉄橋
神戸煙鉄橋(国指定重要文化財)

答弁 政策担当部長 但馬検定につきましては朝来市を取り巻く但馬地域全体の理解に深く繋がるものであり、本市と

しましても協力していきたいと考えております。

質問 関 朝来市内にある観光施設をガイドしていただいている団体の構成メンバーさんも高齢化が目立ってきたと伺っています。以前に朝来市観光ガイド養成講座が実施されましたが、どのような内容でしたか。

答弁 産業振興部長 市内の観光ガイド団体については本年3月末現在で5団体49名の方が所属されています。構成メンバーの大半が60歳から70歳代となっており、今後の担い手不足が懸念されております。日本遺産認定を契機として観光人材育成を目的に平成29・30年度に朝来市日本遺産観光ガイド養成講座を実施させていただき、延べ264名の方に参加いただきました。

質問 関 その時の受講生で観光ガイドとして活動されている人数と養成講座を受けて新たにガイド登録されたというような人数は把握しておられますか。

答弁 産業振興部長 現在のところ受講された方が新たにガイドとして登録された方は無い状況です。

質問 関 時間とお金をかけていただいて非常に残念だと強く思います。

高等学校及び18歳未満の市民への医療費助成について

質問 関 中学校を卒業し、18歳の成人を迎えるまでの年齢で朝来市に住民票があり、学生証を有する人、有しない人についても医療費を助成してはどうでしょうか。

答弁 市長 高校生等の医療費の助成につきましては入院医療の自己負担分を無償化しています。外来の医療費自己負担分につきましては軽減する内容や対象範囲など総合的に判断し、引き続き検討して適正な時期に導入してまいりたいと考えております。

ふるさと朝来市の地を守るについて

質問 関 ふるさと教育を受けた子供たちが愛する朝来市に帰ってきやすい環境を整えることは必要です。朝来に縁を持つUターン者や孫ターン者が空き家等を利用し居住する場

合、一般の移住者に比べ優遇される特別な助成制度はありますか。改修工事費用の補助割合を高めるなど様々なケースを想定してUターン・孫ターン者について少しでも朝来市へ戻ってこられるような制度を整え、構築してはどうでしょうか。

【答弁 まちづくり協働部長】 朝来市に縁を持つ方がUターンや孫ターンをされる場合、非常に重要なことであると思っております。現在、市における移住者に対する助成制度としては、あさご暮らし住宅取得等応援事業及び空き家活用促進事業がございます。本市に縁を持つUターン者や孫ターン者の方を対象とした助成制度につきましては現状では設けておりませんが、今後、多くの方に朝来市を移住先を選んでいただけるような取組を進めてまいりたいと考えております。

【質問 関】 子供の頃からふるさと愛を醸成するためにしっかりと教育をしていただいているわけですから帰ってきやすい環境を整えるということはある有効であると思います。相続放棄の件数は増加していますか。

【答弁 都市整備部長】 相続放棄は裁判所への手続により成立するため、件数を把握できません。

【質問 関】 相続放棄しても管理責任は発生します。実際管理責任を果たさない所有者には、どのように対応されていますか。

【答弁 都市整備部長】 相続放棄した者の管理責任は民法940条で定められており、管理不全な状態の空き家が確認された際、所有者または所有者の相続人がいなければ、相続を

放棄した者に対して管理要請を行っています。著しく危険な状態により放置すべきでないと判断した場合は、朝来市空家等の適切な管理及び有効活用の促進に関する条例に基づき、市において緊急対応措置を取るか、特定空家に認定した上で略式代執行を行う対応を取っています。

【質問 関】 略式代執行を実施した実績はありますか。

【答弁 都市整備部長】 令和元年度に2件、令和3年度1件、計3件あります。

【質問 関】 人目につかない少し奥まった場所にある空き家の前を通って帰宅しないといけない場合など防犯面でも安全全面でも心配ですが。

【答弁 都市整備部長】 行政代執行と略式代執行と二通りがありますが、行政代執行とは管理者が判明している場合で略式の場合は管理者がいないという場合です。空き家として認定し、危険があるといった場合、所有者が分かっている場合はその所有者と連絡を取り、必要最小限の措置を行い、かかった費用については所有者から回収させていただく等の対応を取っています。

令和4年11月26日
神子畑選鉱場跡にて



兵庫県選出の加田裕之参議院議員を神子畑選鉱場跡にご案内しました。現地では鉱石の道推進協議会のスタッフの方々から神子畑鉱山の成り立ちから閉山までの歴史を丁寧に説明していただきました。加田議員からは「日本遺産認定5周年を迎えて、認知度がさらにアップし、(神子畑選鉱場跡は)地域の期待を担っております」とコメントをいただきました。

令和4年12月17日
朝来市公共交通
ワークショップにて



生野メインホールにて開催された朝来市地域公共交通ワークショップに参加しました。テーマ

は①新たな移動手段について②地域公共交通の利用促進策について市民の皆さまと情報交換しました。免許を返納したら生活が出来るか不安等の切実な意見も出ました。私は「高齢の方が免許を少しでも長く保持できるよう運転技能を維持できる教習施設が必要なのは」と提案しています。

令和4年12月10日～18日
朝来市拉致問題啓発パネル展にて

北朝鮮による拉致問題に対する理解を深め、関心を持ち続けていくために朝来市拉致問題啓発パネル展が開催されました。



特別な理由(コロナ罹患等)で逝去された場合の
斎場でのお見送りの方法が改善されました。

一般に逝去された場合と違い、特別な理由で逝去された場合、従事者の安全確保の観点から従事者の服装(防護服等)は驚きのあまり息が止まるほどのもので、非常に心が痛むものでありましたが、国から「過度な感染防止は必要ない」との通知文書が出され、2022年9月から最低限の服装(マスク、手袋、フェイスシールド)は着用するが、一部の制限を除いて火葬や収骨を行うように変更されました。関綾乃は12月議会の議案「朝来市斎場の指定管理者の指定について」において「特別な理由で亡くなった遺族にもどれくらい寄り添えるものか。許される裁量でご遺族のお気持ちを汲み取れるものになっているのか」など、このコロナ禍での環境や待遇も視野に入れた管理決定となったか等の質問を行いました。

関綾乃 令和4年12月定例会
一般質問はこちら



3月、6月、9月、12月には本会議が開催されます。本会議は朝来市CATVでライブ放映や録画放映もありますが、市民のみなさまも是非、傍聴にお越しください。議場でお待ちしております。